

事業計画書

事業名	発達障がい・不登校の親の会事業
団体名	発達障がい児の子育て会 あんだんて

事業概要
松戸市内で、発達障がいや、グレーゾーンの子育て、不登校や不登園、いきしぶり、ホームスクーリングについての情報提供と仲間作り、当事者同士の交流会を目的とする。

取り組もうとする松戸市のテーマ（課題）	近年発達障がい認知され、診断やクリニックに繋がりがやすくなっているとはいえ、予約が取れるまで3ヶ月待ち、と言うことも少なくなく、母親の孤独は消えることがない。学齢期になると、障がいのゆえの差別やいじめ、また教員不足などから適切な支援に繋がっていない子も多い。松戸市でも全ての支援学級が特別支援学級の知識を持った職員で構成されているわけではなく、場当たりの支援に困惑している当事者・保護者も多い。当団体では、発達障がいのゆえの悩み、孤独や情報を共有できる場所、仲間作りが必要だと考え、子育ての孤立感をなくすことをテーマに活動する。
---------------------	--

事業の目的	発達障がい児の子育ての大変さに共感し、孤独や情報を共有できる場所、同じような境遇のママ友・仲間作り、子育ての孤立感をなくす。
-------	--

事業内容	1 事業内容		
	<p>(1) 毎月1回、発達障がいと診断されたお子様・グレーゾーンのお子様・育てにくさを感じるお子様の保護者を対象におしゃべり会を行う。そこでは保護者の最近の悩みを聞いたり、市内の病院・クリニック・療育機関などの情報交換を行う</p> <p>(2) 外部講師による講演会、勉強会 発達障がい・不登校・ホームスクーリング等、スペシャルニーズの子育てに関わる方を対象とした外部講師による勉強会を行う。</p> <p>(3) 親子レクリエーションを行う。 発達障がいと診断されたお子様・グレーゾーンのお子様・育てにくさを感じるお子様とその保護者で参加できるBBQ大会を行い、普段忙しい父親や、祖父母なども交え、他の家庭と交流し親睦を深める。</p> <p>(4) 事業内容についてチラシ制作・配布。</p>		
	2 スケジュール		
	実施月	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
	4～3	(1) おしゃべり会	市内外を問わず構成員、希望者（発達障がいと診断されたお子様・グレーゾーンのお子様・育てにくさ

			を感じるお子様の保護者) を対象 に行う。場所: さくら広場
	4	チラシ作成・送付	市内児童館・保育所などにチラシ を送付する。
	6	(2) 勉強会	構成員、希望者(市内外を問わず発 達障がいと診断されたお子様・グ レーゾーンのお子様・育てにくさ を感じるお子様の保護者) を対象 に行う。場所: 松戸商工会議所中会 議室
	9	(3) 親子レクリエーシ ョン	構成員、発達障がいと診断された お子様・グレーゾーンのお子様・育 てにくさを感じるお子様とその 保護者を対象に行う。場所: 21世 紀の森(予定)
既存の事業から ステップアップ する部分 (ステップアッ プ助成のみ)			
事業の目標	<p>発達障害の子育ては通常の子育てに比べて大変さが多いので、そこを保護 者同士で励ましあいながら、仲間づくりをする。</p> <p>新規の参加者が令和2年度より2倍になるようにする(10名以上)</p>		
今後の展望	<p>発達に偏りがある子供達の将来が明るくなるよう、支援学級選び、支援学 校選び、不登校・ホームスクーリングなどの選択肢を共有しつつ、高校進 学へ続く情報を切れ間なく提供できるよう、幅広い年齢層の保護者との関 わりをつないでいく。</p> <p>発達に偏りのある子育てが原因で、虐待・いじめ・自殺など、過酷な問題 が隣合わせにある状況と感じる。保護者が悩みを抱えることなく、前進で けるよう、先輩ママ(ペアレントメンター)の役割を担う構成員の育成を 行う。</p>		

